

【昨日の市況概要】				公示仲値	143.51
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	143.19	1.1034	158.03	1.3071	0.6658
SYD-NY High	143.71	1.1050	158.62	1.3108	0.6676
SYD-NY Low	142.20	1.1016	156.79	1.3049	0.6642
NY 5:00 PM	142.47	1.1020	156.92	1.3080	0.6653
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	40,736.96	▲ 92.63	日本2年債	0.3900%	0.0000%
NASDAQ	17,025.88	141.28	日本10年債	0.8900%	0.0000%
S&P	5,495.52	24.47	米国2年債	3.5951%	▲0.0747%
日経平均	36,159.16	▲ 56.59	米国5年債	3.4215%	▲0.0661%
TOPIX	2,576.54	▲ 3.19	米国10年債	3.6395%	▲0.0619%
シカゴ日経先物	36,150.00	▲ 80.00	独10年債	2.1465%	▲0.0240%
ロンドンFT	8,205.98	▲ 64.86	英10年債	3.8175%	▲0.0370%
DAX	18,265.92	▲ 177.64	豪10年債	3.9210%	▲0.0310%
ハンセン指数	17,234.09	37.13	USDJPY 1M Vol	12.54%	0.21%
上海総合	2,744.19	7.70	USDJPY 3M Vol	11.71%	0.11%
NY金	2,543.10	10.40	USDJPY 6M Vol	10.79%	0.04%
WTI	65.75	▲ 2.96	USDJPY 1M 25RR	▲2.02%	Yen Call Over
CRB指数	265.48	▲ 4.12	EURJPY 3M Vol	10.61%	0.14%
ドルインデックス	101.63	0.08	EURJPY 6M Vol	10.10%	0.15%

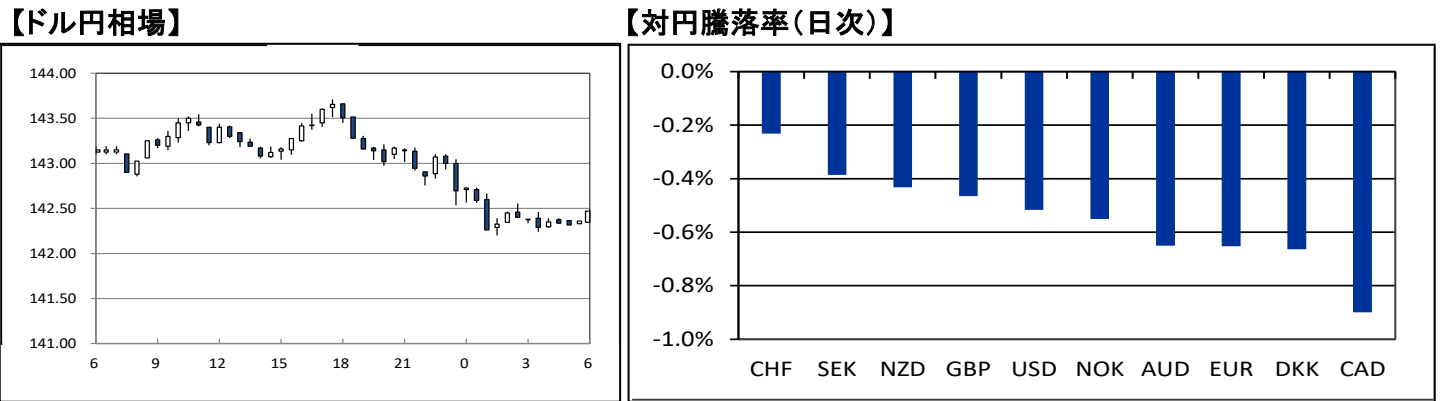
東京	東京時間のドル円は143.19レベルでオープン。五・十日のドル買い需要もあり、仲値通過後しばらくしたタイミングで143.54をつけるも、勢いは続かず。一服すると143.04まで反落するなど、翌日に米大統領候補の討論会や米8月CPIの発表というイベントを控え、143円台前半で方向感は定まらず。結局143.28レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、143.28レベルでオープン。立ち上がりは円売りで143.71まで上昇する場面もあったが、上値重い欧州株を横目に切り返すと結局143.14レベルでNYに渡った。英7月の雇用統計はほぼ予想通りで賃金がやや一部予想を下回る伸びだったがポンドへの影響は限定的だった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は143円台前半でスタート。五・十日に伴った買いや、米金利の上昇を横目に143.71まで上昇。その後は買い一巡となり、143.14レベルでNYオープン。本日は注目の経済指標の発表を控えていない中、米主要株価3指数の軒並み軟調な展開を受け、リスクオフの円買いが進み、142.20まで下落。午後に発表された堅調な米3年債の入札結果が上値を抑え、142.40付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、142.47レベルでクロス。一方、海外市場のユーロ・ドルは1.10台半ばでスタート。材料難の中、1.1040近辺を中心とした小動きが続き、1.1031レベルでNYオープン。午前中は欧州株安の展開が重しとなり、1.1016まで売られ、軟調な推移が続く。午後は1.1020付近をほぼ横ばいで推移し、1.1020レベルでクロス。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event			結果	予想
9月10日	12:17	中	輸出(前年比)	8月	8.7%	6.6%
	12:17	中	輸入(前年比)	8月	0.5%	2.5%
	12:17	中	貿易収支	8月	\$91.02b	\$81.10b
	15:00	英	週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	7月	5.1%	5.1%
	15:00	英	失業率(3ヵ月)	7月	4.1%	4.1%

【本日の予定】

Date	Time	Event			予想	前回
9月11日	10:00	米	大統領選候補者テレビ討論会	-	-	-
	10:30	日	中川審議委員発言	-	-	-
	15:00	英	鉱工業生産(前月比/前年比)	7月	0.3%/-0.1%	0.8%/-1.4%
	15:00	英	製造業生産(前月比/前年比)	7月	0.2%/-0.1%	1.1%/-1.5%
	21:30	米	CPI(前月比/前年比)	8月	0.2%/2.5%	0.2%/2.9%
	21:30	米	コアCPI(前月比/前年比)	8月	0.2%/3.2%	0.2%/3.2%



【予想レンジ】			
通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	142.00-143.20	1.0980-1.1080	156.00-157.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は軟調な値動きとなった。欧州時間に143.71円まで上昇する局面があったものの、中国8月の貿易収支で輸入データが弱かったことや原油安により、世界的な景気鈍化が意識されて、リスクオフの円買いが強まり、ドル/円はじりじりと下げる展開に。主要な米経済指標の発表が予定されていない中、米長期金利の低下を背景に142.20円まで下押しする値動きとなった。本日のドル/円は上値重い展開を予想する。世界的な景気減速に伴う需要鈍化への懸念から、WTI原油価格が大幅反落しており、リスクオフムードから円買いが強まりやすい地合いとなっている。米長期金利も低下傾向にあり、ドル売り円買いの流れは継続しそう。一方、本日は東京時間に米大統領選のTV討論会が予定されている。発言内容で値が振れる場面は想定されるが、相場への影響は限定的となり、ドル/円の明確な方向感はいくかと思われる。